

ちたのふくし



URL <https://www.chita-shakyo.com/>

E-mail shakyo-c@ma.medias.ne.jp

令和5年度福祉体験作文コンクール

旭南中学校2年 ^{ひだ}樋田さくらさん が入選しました



愛知県社会福祉協議会が主催するこのコンクールでは、福祉・ボランティア活動を通じて感じたことや考えたことを表した作文を県内の児童・生徒の皆さまから毎年、募集しています。

令和5年度は県内187校319編の応募がありました。その中から27作品の入選作品が選ばれ、知多市立旭南中学校2年生（入選当時）^{ひだ}樋田さくらさんの作文「普通の暮らしで幸せを感じる」が入選しました。おめでとうございます。



（入選作品の一部抜粋）『私は、この世界で誰にも必要とされない人はいないと思っている。誰もが誰かや何かを必要としている。高齢者が地域のサロンを必要としているように。誰かに必要とされていることは幸せなことだ。』

ホームページに作文全文と^{ひだ}樋田さくらさんのインタビュー記事を掲載しています。

右記の二次元コードからぜひご覧ください。



本会主催の行事・講座などについて、災害や感染症拡大防止、その他の事情により、やむを得ず中止・延期させていただく場合がありますのでご了承ください。
その際、本会ホームページ・SNSで情報発信しますので、ご確認ください。

社会福祉法人 知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6 TEL.0562-33-7400 FAX.0562-32-1479

ちたのふくしは、みなさまから寄せられました赤い羽根共同募金を財源としています

会員を募集します。ご協力をお願いします



チータン

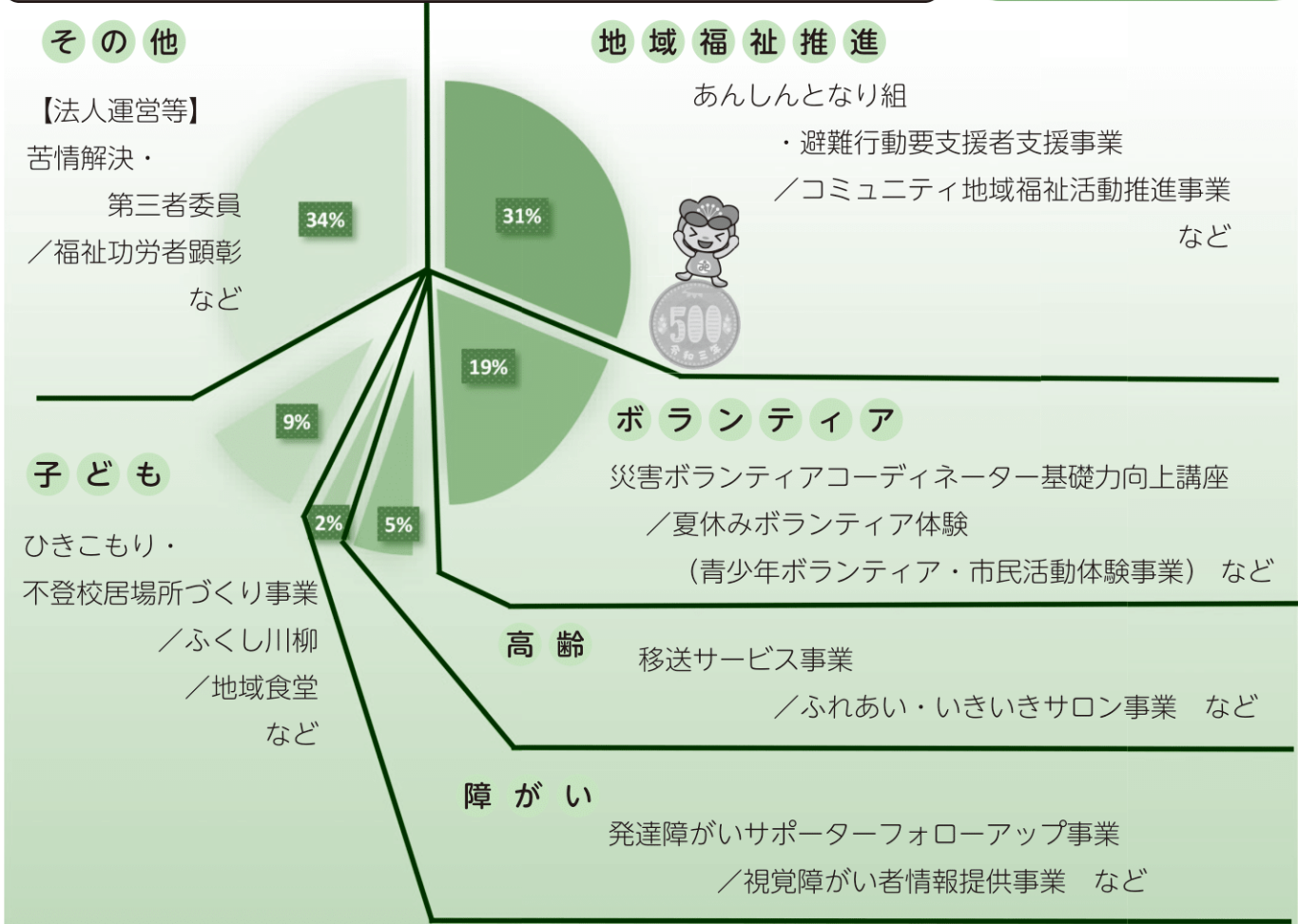
「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」を目指して、地域に根差した様々な活動を行っています。

これらの活動を推進するための貴重な財源は、皆さまからの会費が基盤となっています。

5月は強化月間として、町内会などを通じて会員募集をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

会員の種類（年会費）

一般会員	500円
特別会員	1,000円以上
法人会員	3,000円以上



教えてチータン？？Q & A



Q. 会費は職員の給料になってるの？

A. いいえ、職員の給料には使わず、大半が地域福祉に使われます。

Q. 会費の使われ方のバランスが悪くない？

A. 社会福祉協議会の事業は、他にもたくさんあり、行政からの受託金や、赤い羽根共同募金からの配分金も使っているので、全体でみるとバランスよく実施しています。

Q. 福祉にお世話になっていないから必要ないけど

A. 福祉は「ゆりかごから墓場まで」と言われていて、困ったときに助けられる事業を実施しているので、ご協力をお願いします。

令和6年度事業計画

「第3次知多市社会福祉協議会発展強化計画」に基づき、基本理念の「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」実現に向けて、各種事業に取り組んでまいります。



1 連携と協働の仕組みづくり

- ふれあい・いきいきサロン事業の推進
- 青少年ボランティア・市民活動体験事業
- ボランティア研修
- 「社会福祉協力校事業」の推進
- 「ふくし川柳」の募集
- 民間保育所助成 など

2 必要な支援を受けられる環境づくり

- 「あんしんとなり組・避難行動要支援者支援事業」の普及推進
- 高齢者相談支援センターの運営
- 生活困窮者自立支援事業
(自立相談支援、家計改善支援、無料職業紹介)
- 視覚障がい者情報提供事業 など

3 誰もが参加できる活動の場づくり

- フリースペース「ひみつきち」
(発達障がい児居場所づくり事業)
- 移送サービス事業・車いすの無料貸出事業
- 地域食堂交流会
- 生活応援サービス「かがやき」
(障がいのある方や介護保険対応外の方へのホームヘルプサービスの提供) など

4 信頼される社協づくり

- 介護保険等事業所の運営
(社協ヘルパーステーション)
- 知多市障がい者相談支援センターの運営
- 特定相談支援事業所の運営
(障がい者計画相談支援事業所しゅきょう)
- 職員研修 など



その他の事業はホームページをご覧くださいね！

令和6年度 支出予算



総額 454,521 千円			
事業名	当初予算額	事業名	当初予算額
1 法人運営事業	129,167 千円	5 障害者相談支援事業	17,434 千円
2 共同募金配分金事業	11,656 千円	6 ホームヘルパー事業	55,755 千円
3 生活相談支援事業	39,455 千円	7 地域包括支援センター事業	188,465 千円
4 指定管理事業	11,659 千円	8 自動販売機設置事業	930 千円

自立生活サポートセンターとは？

さまざまな困りごとに対して、専門の相談員が一緒に考え、生活再建までをサポートします。一人ひとりが、その状況に合わせて必要な支援を受けながら孤立しない地域づくりを目指します。



相談支援の流れ

- ①相談の受付
生活上の不安・悩みを確認整理します
- ②支援プランの作成
課題解決に向けて一緒にプランを作成します
- ③プランに沿った支援の実施
相談員が寄り添いながら支援します
- ④継続的な支援
支援後も安定した生活が維持できているかフォローします

自立相談支援事業

相談員が生活・家族・金銭・仕事などの相談を受け、困りごとを整理したうえで、それぞれの方に合った支援プランを作成します。
また、専門の関係機関と連携し、課題解決に向けた支援を行います。

家計改善支援事業

家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを通じて家計の見える化をして自立した生活ができるよう、家計管理をともに考えます。

無料職業紹介事業

就労支援員が求職者と求者の間に立ち、それぞれの要望に応え、マッチングや求人先の開拓を行い、働くための支援を行います。

その他事業

- ・日常生活自立支援事業
- ・貴重品預かり事業
- ・資金貸付事業
- ・ひきこもり支援事業
- 週に3日（月・火・金）、スペイン語・ポルトガル語対応の通訳職員を配置しています。

相談は無料 秘密は厳守します

フードドライブにご協力をお願いします！

フードドライブとは、家庭などで消費しきれない食品を、食べ物を必要としている方々や子ども食堂などの団体に届ける活動です。

ご提供いただきたい食品は、賞味期限1カ月以上で常温保存が可能なもの、未開封で賞味期限の記載があるものです。

イベント、地域活動、職場などで、フードドライブ活動にご協力いただける際は、ご連絡ください。食品回収BOXやのぼり旗などの資機材を貸し出しいたします。

フードドライブ
チラシ



自立サポ
パンフレット



相談・居場所のご案内

	フリースペースまな *ひきこもり・不登校	知的障がい者相談	おもちゃ図書館 *知的障がい、3歳未満	おもちゃ病院ちた *おもちゃの修理
日時	毎月第2土曜日 13:30～16:00 毎月第4土曜日 12:00～16:00	要相談	毎月第2土曜日 10:00～15:00 *受付は14:00まで	毎月第2土曜日 13:00～16:00 偶数月第4土曜日 13:00～16:00
場所	第2土曜日 福祉活動センター 第4土曜日 ねっとMURA	福祉活動センター	福祉活動センター	第2土曜日 福祉活動センター 偶数月第4土曜日 こども未来館
費用	無料 (第4土曜日は材料費必要)	無料	無料	無料 (部品交換は実費必要)
申込み	要:0562-39-3060	要:0562-33-7400	不要	不要

知多市高齢者相談支援センター通信

知多市高齢者相談支援センター（知多包括支援センター）

知多市高齢者虐待相談センター 新知字永井2-1 TEL.0562-54-1211

ふくし出張相談のご案内

市内5中学校区で毎月、ふくし出張相談を行っています。
年齢や内容に関わらず、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職に相談ができる窓口です。

些細なことでも構いません。ふくしに関する相談ではない場合でも、関係機関へのつなぎや情報提供をさせていただきます。

最近隣人を見かけず心配…

地域の集いの場について知りたい！

最近歩くのが大変になってきた…

気持ちが落ち込みやすい同居の孫が、就職できず心配。

事前の申し込みや相談料は不要です。

下記日程で開催していますので、お気軽にお越しください！

地区	日時（毎月）		会場
八幡	第2水曜日	13:30～15:30	青少年会館
中部	第3木曜日	9:30～11:30	ふれあいプラザ
東部	第3金曜日	9:30～11:30	東部まちづくりセンター
知多	第4火曜日	13:30～15:30	岡田まちづくりセンター
旭南	第2金曜日	9:30～11:30	旭まちづくりセンター



* 高齢者相談支援センターへお申し付けください。

参加賞 100円

定員 20名

会場 福祉活動センター
対象 認知症の方を介護されているご家族

日時 毎月第3水曜日
午前10時～正午

認知症介護者交流会

対象 認知症の方を介護されている男性

内容 実体験を踏まえた男性
目線の情報交換

会場 福祉活動センター

日時 毎月第3火曜日
午前10時～11時30分

男性介護者のカフェ

お知らせ

0歳～100歳知多市民の

想いをカタチに、つながりをチカラに

地域包括ケアシステムだより ③2

「コミュニティソーシャルワーカー
(CSW)を配置します」

地域共生社会の実現に向け、令和6年度から、地域に出向き、暮らしの困りごとを抱える人の相談を受け止め、福祉制度やサービス、関係機関につなぐとともに、住民同士をつなげ、地域で支え合う活動を広げるお手伝いをするコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置します。

「近所の人々が心配、地域に貢献したい、近所に知り合いがほしいなど、なんでもお気軽にご相談ください。」

また、これに合わせ、生活支援体制整備事業の相談窓口を下記のとおり変更します。

問合せ

市長寿課

☎0562-36-2652



コミュニティソーシャルワーカー（CSW）とは・・・



高齢・障がい・子どもなどの個別の相談や、地域活動の取組みなどの相談を受ける相談員です。5中学校区で暮らしの困りごとを制度やサービスにつなぐほか、制度では対応できない課題を地域で話し合う場を設け、見守り活動や居場所づくりにつなげていきます。

コミュニティソーシャルワーカー
(CSW)

※コミュニティソーシャルワーカーの役割に生活支援コーディネーターの役割も含まれます。

相談窓口		
担当地域	変更前	変更後
八幡中学校区	知多市社会福祉協議会	知多市社会福祉協議会 (連絡先 0562-33-7400)
東部中学校区		
中部中学校区	認定 NPO 法人ゆいの会	
知多中学校区	NPO 法人あゆみ	
旭南中学校区	NPO 法人だいこんの花	

フリースペース「ひみつきち」

～参加者・ボランティア募集中～

内容 子ども、親、ボランティアの方々と様々なイベントを通して、子どもの成長を参加者同士と一緒に分かちあえる場所となっています。

対象 【参加者】個性あふれる知多市在住の小学生とその兄弟児。

原則、親子での参加。

【ボランティア】高校生以上（市外可）

日時 月に1回（第3土曜日）

午前10時～午後0時30分

会場 福祉活動センター

参加費 100円/1回

（内容により別途材料費が必要）

申込み 当センターへ電話または、

左の二次元コードから



メール
お問合せ



保護者の声

○「最初は参加するのに不安がありました。ボランティアさんや周りの保護者が気軽に声をかけてくれて、安心しました。」

○「イベントの途中に抜け出してしまつてしまいましたが、周りが温かく見守ってくれ、今ではボランティアさんと一緒にイベントを楽しんでいます。」

ひみつきちR5イベント内容



「11月防災デイキャンプ」
火おこしに挑戦!!



「10月海釣り」
ハゼが大漁!



「7月ダンボール工作」
剣を作ったよ!



「6月クッキー作り」
オリジナルクッキーを作ったよ!

ボランティアタウンちた

発行しました!

ボランティア情報満載の「ボランティアタウンちた」は、「知りたい人 やりたい人」用（青色）と「してほしい人」用（赤色）の2冊があります。

「知りたい人 やりたい人」用は、ボランティア活動に興味・関心のある人向けです。ボランティア活動の心得やセンターの役割、登録手続きの方法、団体や個人ボランティアの活動内容が掲載されています。

青色



「してほしい人」用は、ボランティアの助けが欲しい人向けです。派遣依頼に応じるボランティアの一覧表や派遣手続きの方法、手順が掲載されています。

市内公共施設で閲覧でき、当センターで配布しています。ホームページでもご覧いただけます。

社協HP



赤色



ご覧いただけます

お知らせ

ボランティア保険のご案内

～安心して活動

していただくために～

ボランティア活動保険

ボランティア本人が、活動中にけがをしたときの「傷害」と相手に損害を与えた場合の「賠償責任」をセットにした保険です。

補償期間 手続き完了日の翌日から

令和7年3月31日まで

保険料 1人250円～8000円

ボランティア行事用保険

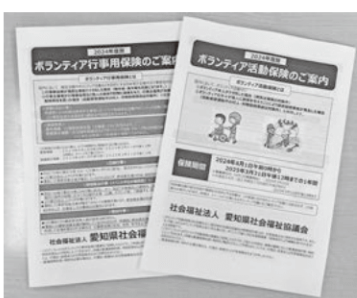
ボランティアの関わる行事中の事故で、主催者の責任を補償するものです。

保険料 日帰り1人30円～248円

宿泊 1人1泊222円

（ただし、宿泊数に応じて保険料が変わります。）

保険の加入、補償内容などの問合せは、当センターへ。



まごころありがとう

令和5年12月14日～令和6年3月18日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

♥寄付金

- ①匿名 7,933円(児童福祉事業推進のために)
- ②匿名 4,639円(児童福祉事業推進のために)
- ③匿名 2,060円(児童福祉事業推進のために)
- ④イトーヨーカドー労働組合知多支部 6,537円(児童福祉事業推進のために)
- ⑤JA あいち知多女性部知多地域 15,924円(児童福祉事業推進のために)



♥寄付物品

- ⑥山田正男 ジャがいも20kg(市内子ども食堂に)
- ⑦(株)JERA 知多火力発電所 備蓄食料品、ハンドタオル、フェイスタオル
(市内子ども食堂やふれあい・いきいきサロン、生活困窮者支援で活用)
- ⑧匿名 紙おむつ294枚(ヘルパーステーションで活用)



令和5年度赤い羽根共同募金実績報告 ご協力ありがとうございました 知多市共同募金委員会

昨年10月から3か月間実施しました赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございました。大変多くの温かいご支援を賜りました。

●一般募金6,203,387円 ●歳末たすけあい募金69,000円 ●合計6,272,387円

令和6年能登半島地震災害義援金を受け付けています

1月1日に石川県能登地方で発生した大規模な地震による被害に対して、本会でも義援金の受付を行っています。いただいた義援金は中央共同募金会を通じて被災者へ配分されます。

- 1 受付期間 令和6年6月28日(金)まで
- 2 募金箱設置場所 福祉活動センター、総合ボランティアセンター
皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



ふれあい・いきいきサロンリレー 52 八幡新町健やかサロン

八幡新町健やかサロンは、月1回八幡新町集会所で開催されています。

取材した日は、カラオケとマージャンの2グループが活動していました。カラオケグループは1人2曲程度、順番に歌いました。マージャングループの参加者からは、「手先を使うことは脳トレにもなって良い。」とお話を伺うことができました。座ったままの活動なので、足が不自由な方でも参加できそうですね。

この日は、初めて参加された方もお見えでした。このように輪が広がり、町内でお顔を合わせる機会が増えていくといいですね。

▶カラオケとマージャンの様子



活動日時	毎月第2火曜日
活動場所	八幡新町集会所
利用料	100円/人

※ちたのふくしは、目の不自由な方でも聴くことができるよう、音訳ボランティア「じゅげむ」がCDに録音しています。また、ホームページにも音声データをアップしています。詳細はお問い合わせください。